

スポーツマンシップ を理解しよう



フジスポーツクラブ

お話しの前に

子供達の人生を考える。

今

←人生の本当の勝負はここ→

約20年

約70~80年



人生の入学式(誕生)

入試

入社
社会に出る

人生の卒業式

0歳

15~18歳

18~22歳

~100歳

レールに乗った人生

⇒支えられて
生きてきた人生

レールを外された後の人生

⇒独り立ちしなくては
生きていけない。

人生の勝負の時に必要なものは

(大人になってから)

にん げん りよく
人間力

しん つよ しこうりよく じっこうりよく
芯の強さ・思考力・実行力

じりつ しん
自律心・やさしさ・謙虚さ

↑
スポーツマンシップ^{せいしん}精神

• • • とういわけで

『スポーツマンシップ』

とは何かを確認しましょう

『宣誓～！』

せんしゅ いちどう

我々選手一同は・・・

スポーツマンシップ

のつと せいせいどうどう

に則り正々堂々と

たた

ちか

戦うことを誓います。』

良く聞く言葉ですが
一体スポーツマンシップ
とは何でしょう？

まずは

スポーツってなんでですか？

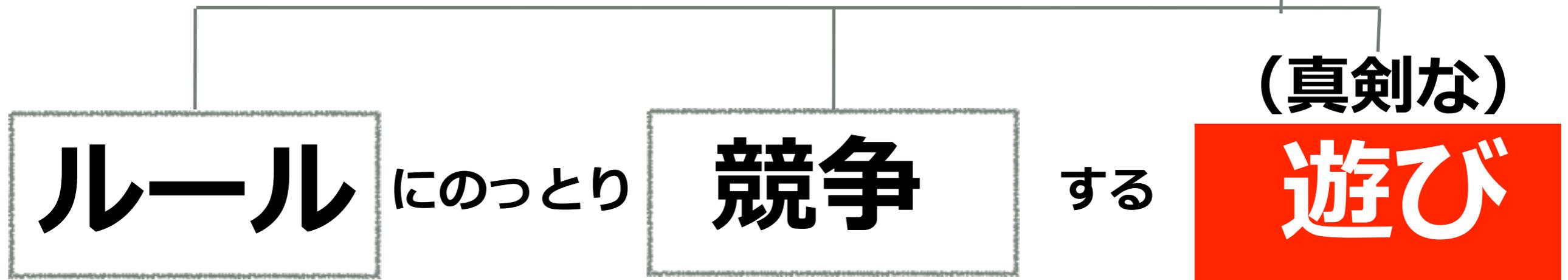
それは . . .

スポーツ = 運動 + **ゲーム**

ゲームってなんですか？

それは . . .

スポーツ = 運動 + **ゲーム**



だから・・・

たの
愉しくなければ
スポーツとは言えません。

たの
『楽しい』 と たの
『愉しい』
は意味が少し違います。

楽しい = 与えられたことに対し
明るいきもちで過ごすこと

愉しい = 自分の気持ちから感じ生まれる状態
夢の実現・努力の賜物・満足感

『楽しさ』の先の真剣さ
に『愉しさ』があります。

スポーツをしていて

いちばんたの愉しいなのは

どんなとき時？

それは・・・

さいこう たの
スポーツの最高の愉しみ



しょうり

勝利

した時



ただし勝てれば本当に

たの
愉しいでしようか？

- ルールを守らずに、ズルをして
- 仲間を尊重せず
- 対戦相手に敬意を表せず
- 負けた人を素直に称えられずに
- 全力で取り組んで来なかったのに

すがすが

これで勝っても清々しさは
残るでしょうか？

大好きなスポーツを

たの

愉しむために必要な5つのこと

そんちょう

尊重

ゆうき

勇気

かくご

覚悟

非を認め

謝れる

挫折から

立ち直る力

これは人生においても、ビジネスシーンでも、大人も子供も大切にしなければいけない事です

**5つのことをそれぞれ
説明します。**

そんちょう
尊重とは

たいせつ きもち
大切におもおう気持ち

いっしょ たた なかま
**一緒に戦ってきたライバル・仲間・
コーチ・お父さん・お母さん・**

せわ ひと しょうぶ やぶ あいて
お世話になった人・勝負に敗れた相手



はいしや

良き敗者とはどういう人？

ほか ひと

▶ 他人のせいにしたり、い わけ 言い訳
したりしない

ま みと か ひと

▶ 負けを認め、勝った人を称える
ことができる

ま げんいん かん はんせい

▶ 負けた原因を考えて、反省して

ふた どりよく

再び努力できる



ちようせん きも
失敗を恐れずに挑戦する気持ち

か ひつよう きも
➡勝つために必要な気持ち

では、^か勝ちたいと思えば^{おも}
^かそれだけで勝てますか？



『全力を尽くし
最後までやり抜く気持ちと覚悟』

がなくては勝てません。

非を認め謝れる力

素直で謙虚な気持ちになり
自分に非があるときは
素直に謝れないと仲間とも相手とも
指導者とも愉しく出来ません。

実は大人になればなるほど
出来なくなることです。

挫折から立ち直る力

人間は失敗を通じて成長します。
失敗は誰もが嫌なものです。
しかし失敗を乗り越えない限り
成長は手に入りません。

辛い気持ちをグッとこらえ
乗り越えた時本当の力となります。

そして・・・

豊かで清らかで強い心が
ないとスポーツマンシップの
内容を頭でわかっていても
真の意味で発揮することが
出来ません。

そんちょう
尊重

ゆうき
勇気

かくご
覚悟

**非を認め
謝れる**

**挫折から
立ち直る力**

この^{きも}気持ちをもって^{こうどう}行動に^{うつ}移す^{ひと}人を
スポーツマンと呼び

この精神をスポーツマンシップと
言います。

大人も子供も意識が大切・・・

じぶん
『自分をみがく！』
ことを自分から

愉しみたいから自分から進んでやること。
親に決められるものでもない、コーチに決められるものでもない、
自分が好きだから、愉しみたいから、勝ちたいから頑張る。

それを自分で頑張ると決めない限り目の前の山に登りだせない。
自分が好きでやってるのに何であきらめるのか？

勝たなくては行けないのではない。
いかに楽しんで勝利を目指すか？が重要。

子供が一人でスポーツマンシップを
実践出来るようになるのは大変です。

そうなるためには・・・

大人が手本となり背中を
見せることが必要です。

(子供は親の背中を見て育ちます。)

- 良かったと思える人生を送るために。
- 社会で立派に生き抜くために。
- スポーツで仕事で人生で勝利と最高の感動と喜びを得るために。

『スポーツマンシップ』
は欠かせません

皆様の憧れの背中を子供達が見て
自律しスポーツマンシップを
発揮出来る事を祈っております！



Thank You For Your Attention!